

# 校長室だより

R5年7月号



暑い毎日が続いています。校庭の蝉の鳴く声も元気いっぱいです。学校はもちろん、ご家族、関係者の皆さんも体調管理にご苦労されていることかと思えます。学校におきましても異常な暑さに最大の注意を払って取り組んでおります。「暑い夏」ではありますが、「楽しい夏」行事も行いました。7月22日（土）に「ふよう夏まつり」を実施しました。コロナ過で3年間は中止していましたが、これを機に規模を少し縮小しながらも「親子・家族で過ごす夏の夕暮れのひととき」「学校職員と保護者等との交流の時間」「屋台で買い物しての飲食、ゲーム」など、素敵で楽しいひとときを、過ごすことができたと思います。子供たちの学校生活とは違った表情もみられましたね。このような素敵な夏祭りを実施できたのは、当日までの準備、そして当日の準備や後片付けまで、学校職員と一緒に協力いただいた保護者の皆様方のおかげであると深く感謝しています。小学部中学部高等部のお店の準備をしていただいた保護者の方、テント張りや提灯吊るしなど、力仕事やはしごに乗って主体的に動いていただいた保護者方の頼もしさに感激しました。皆さんののおかげで無事に終えることができました。感謝でいっぱいです。

さて、学校は長い夏休みに入りました。登校日もありますが、お休みの日が続きます。

終業式の日。校長から1学期の皆さんの頑張りを評価するとともに、夏休み中の「お約束」をしました。1番は、交通事故などに注意し、自分の命、身体を守ること、大切にすること。2番はSNSやゲームなどをするときには、いつも「送って大丈夫か?」「時間を守っているか?」などのルールを守っているか「考える」ことです。大切なことだと思っています。

高等部の皆さんは、夏休み中にも現場実習や職場体験、インターンシップに希望して頑張る人もいます。先日、私も少し回って皆さんの頑張りをを見せてもらいました。県庁や企業さんには色々な仕事、貴重な体験をいっぱい準備してくださり、有意義な時間を過ごすことができたと感じています。暑い中、しんどいことも多いかと思いますが間違いなく、皆さんの糧になっています。

